

【2024 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
基礎韓国語	HLA11-037	選択必修	1	1.2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
成 昌燮	D304	syosyo_sei	月曜日 15:00~17:00		
授業の目的・概要	日本から一番近い隣国である韓国の文字を覚えるとともに、この言語の構造を理解する。韓国語の基本に重点を置き、基礎文法をマスターできるようにする。韓国語の発音ルールを覚え、簡単な日常挨拶文が読める、書けるようにするのを目指す。 教科書内容を Power Point で確認しながら行う。授業中随時指名して発音を確認する。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	韓国語の基本母音・子音・合成母音・パッチムを正確に発音し書けるように練習する。文法的に日本語に似ているが、難しい発音があるので、聞き取り・書き取りにポイントをおいて練習する。単語、日常生活会話、旅行会話などに日本語の読み方ルビが付いているが、正しい読み方と表記を修正しながら行う。必要な内容は DVD を鑑賞しながら確認し、理解を深めて欲しい。				
教科書	聴ける！読める！書ける！話せる！ 韓国語 初歩の初歩／著：中山義幸／株式会社 高橋書店／2021				
参考書	特になし				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	言語の構造を理解し、文字を覚える。基本文法を説明できる。			HSU(2)	
②	日常会話文を読むことができる。			HSU(2)	
③	簡単な会話文を書くことができる。			HSU(2)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	韓国語ってどんな言葉？ハングルの基本、基本母音 10 個を学習する。単語①を覚える。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
2	基本子音 10 個(平音)と基本子音を組み合わせた書き方を学ぶ。単語②を覚える。基本母音と激音を組み合わせた書き方を学ぶ。単語③を覚える。基本母音と濃音を組み合わせた書き方を学ぶ。単語④を覚える。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
3	複合母音 11 個と基本子音を組み合わせた書き方を学ぶ。単語⑤を覚える。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
4	パッチムの種類と発音のコツを学ぶ。平音・激音と基本母音の組み合わせ、平音・激音と複合母音の組み合わせ、濃音を基本母音の組み合わせ、濃音を複合母音の組み合わせを覚える。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
5	韓国語の発音ルール(発音変化)を学ぶ。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
6	基本の単語覚える(食事、買い物、観光、街の中のもの、住まい・家の中のもの)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
7	基本の単語覚える(ホテル、身のまわりのもの、家族・人の呼び方、気候・季節・自然、地名)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
8	基本の単語覚える(よく使う動詞①、よく使う動詞②、よく使う形容詞①、よく使う形容詞②)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
9	数字を学ぶ(漢数字、固有数字)、時と曜日の言い方を学ぶ。よく使う代名詞と助詞を学ぶ。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
10	カタコトフレーズを学ぶ(34~47 簡単な挨拶文)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
11	基本フレーズを学ぶ(第 1 課～第 6 課、日常会話文)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
12	基本フレーズを学ぶ(第 7 課～第 13 課、日常会話文)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
13	入れ替えフレーズを学ぶ((第 1 課～第 5 課、旅行で使う言葉)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	
14	入れ替えフレーズを学ぶ((第 6 課～第 10 課、旅行で使う言葉)。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。	0.5	

【2024 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

15	チェックイン、チェックアウト、事故の時、病院での会話を学ぶ。 短い自己紹介文を書く、発表する。	講義	教科書の内容などを PowerPoint 資料で確認する。 定期試験範囲の資料を配布、説明する。				8
試	定期試験						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	0	0	0	20	100
総合力指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	定期試験の結果を 80 点に評価する				定期試験の練習問題を配布・説明する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	授業中に学生を指名して発音を確認する。 積極的な発言と出席が求められる。				授業中に発音を訂正する。
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	大学入試センター教科科目第一委員会委員を努めた経験がある。						
実践的授業の内容	必要な語彙や文法を学び、日常挨拶文を学習する。						
そ の 他	語学分野であり、達成度の確認のため人数を 20 名まで制限する。 教員はマスクを着用しない。学生のマスク着用は自由、強要しない。感染症状況によりマスク着用になる可能性がある。 今後の新型コロナウイルス感染症状況によって再度シラバスの変更が行われることもある。						